

+nature 自然に親しむプログラムがスタート

「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに、周囲の環境との調和を図り森の風景の中に溶け込むようなかたちでつくられたポーラ美術館。本年から自然に親しむプログラムを定期的で開催します。

+ コンセプト

「+ nature (プラス・ネイチャー)」は、「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトとしたポーラ美術館の、自然に親しむプログラムのシンボルマーク/ロゴタイプです。

+ シンボルマーク/ロゴタイプ

+ のマークは、当館の建築を上方から見たかたちが十字形であることから、「美術館 = 美術」を表わしています。箱根の豊かな自然環境にあるポーラ美術館は、「美術」と共に、「自然」の素晴らしさ、大切さへの興味が深まるように、「+ nature」の活動を広げていきます。

自然観察イベント「箱根の“ジャングル”を“探検”しよう！」

美術館のまわりの林のなかで秋の自然を観察します。

- 講 師 上妻 信夫 (こうづま・のぶお 自然公園財団箱根支部・自然公園指導員)
- 日 程 2010年9月26日(日) 10:00 ~ 11:00 ~ 13:00 ~ 14:00 ~ (各40分)
- 定 員 各回10名(定員になり次第、締切)
- 対 象 小学4年生以上
- 参加費 無料(要入館料)
- 申込締切 9月25日(土)
- 応募方法 電話またはメール(event@polamuseum.or.jp) までお申し込みください。



講演会「空の名前 雲を眺め、風を読む」

空を巧みに描いたルソーにちなみ、日本の雲の風景を紹介します。



- 講 師 高橋 健司 (たかはし・けんじ 空の写真家、『空の名前』著者)
- 日 程 2010年10月10日(日) 14:00 ~ 15:30
- 定 員 先着100名様まで (事前申込不要)
- 参加費 無料(入館料別途)
- 会 場 地下1階講堂

高橋 健司著 『空の名前』
角川書店 1999年刊